「糖尿病と妊娠」投稿規定

1. 原稿の内容

糖尿病と妊娠に関する「総説」、「原著」、「症例報告」、「学会記録」、「レター」、「書評」、「委員会報告」その他、未発表かつ他誌に掲載済・掲載予定、または投稿中でないものとする。報告書、記録集などに掲載済・掲載予定、または投稿中の論文についてはその旨を明記する。内容がメディカルスタッフに有用な論文は著者或いは編集委員会の判断でメディカルスタッフコーナーに掲載する。なお、学会記録の投稿規定については別項を参照する。

2. 投稿資格

筆頭著者は会員に限る。

3. 論文原稿の送付について

⑴論文の投稿は電子投稿システムで行う。

⑵日本糖尿病・妊娠学会のホームページに掲載されている『「糖尿病と妊娠」オンライン投稿査読システム』を確認のうえ、必要事項を入力し、表示される指示に従って投稿する。

⑶必ず投稿前にファイル内の文字化け、画像の鮮明度などを確認する。アップロードするファイルの容量は 20 MB までとする。

⑷全ての著者は「承諾確認書、COI 申告書」への署名を行い、開示すべき利益相反（COI）がある場合は、「自己申告による COI 申告書」に必要事項を記載し、全てを pdf の電子ファイルとしてアップロードする。

4. 個人情報保護法および臨床研究法並びに人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針を遵守した研究・症例報告であり、必要に応じて各施設で倫理審査を受け、論文中にその旨を記載する。また、動物を対象とした研究は、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、実験動物の飼育及び保管並びに苦痛軽減関する基準などを参照して科学的および倫理的規範に準じて行い、研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針等に準拠していることを論文中に記載する。

5. AI 支援ツールを用いた投稿論文の取り扱いについて

出版倫理委員会（COPE）の見解表明、世界医学雑誌編集者協会（WAME）の勧告、および国際医学雑誌編集者委員会（ICMJE）の勧告に従い、ChatGPT などの人工知能（AI）ツールは ICMJE が定める著者資格に満たないものとし、論文の著者または共著者として認めない。また AI を著者として引用することを認めない。原稿の執筆、論文の画像やグラフ要素の制作、データの収集や分析において AI や AI 技術を使用した場合、論文の「対象」「方法」または同様のセクションにおいて、使用した AI ツールの種類と使用方法を明記すること。

6. 利益相反について

医学系研究の実施から結果公表過程（研究資金源、企画とデザイン、プロトコール作成、データ集計と処理、データ管理と解析、論文作成など）にかかる著者と企業及び企業関係者の具体的な役割に関する情報（たとえば資金提供者及び資金提供者の資金提供以外の役割）や著者の COI 状態を記載し、また、著者資格のない貢献者がいる場合には、謝辞において、その貢献者の役割を記載する。複数の著者からなる原著論文では、各著者がどのような役割を行ったかを記載する。これにより、論文公表に際して関係者の利害関係のより一層の透明化を図るとともに研究内容の中立性、公平性の確保が基本原則となる。そして、すべての著者は公表された研究結果の質と信頼性に対しては責任を負わなければならない。公表される研究結果の判断者は社会（国民、患者、医師など）であり、そのための透明性の確保が大前提でもある。利益相反関係については論文の末尾に謝辞または文献の前に掲載する。COI 状態がない場合は、「申告すべき COI 状態はない。」などの文言を記載する。

7. 原稿の採否

複数の審査員による査読結果に基づき編集委員会で採否を決定する。

8. 原稿の形式

⑴本学会誌の原稿は、原則として和文とするが、英文の投稿も受け付ける。学会記録については、別途「年次学術集会学会記録（Proceedings）執筆要領」を参照する。

⑵記載順序

1）1 ページ目（表紙）：総説、原著、症例報告、委員会報告の区別を表示し、表題（和文および英文）、ランニングタイトル（25 字以内）、キーワード（5 個以内）、著者全員の氏名と所属（和文および英文）、連絡先（氏名、住所、

Presented by Medical*Online

電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）、原稿枚数および図表の枚数、本文（要約、文献を除く）の文字数を記載する。

2）2 ページ目以降：要約（800 字以内）。本文は、緒言（はじめに）、対象と方法、結果、考察、まとめ、謝辞、文献、図の説明の順で記載する。レターは要約不要。

3）図表について：表のタイトルは表の上に表番号とともに示し、図のタイトルは図の下に示す。図のレジェンド（説明）は文献リストの後に記載する。

⑶タイトルには略語を使用せず、正式表記とする。要約および本文中に略語を用いる場合は、初出時に正式の語を用い「英式用語：（略）」を付記する（例：妊娠糖尿病（gestational diabetes mellitus: GDM），homeostasis model assessment: HOMA）。（以下、○○と略）のような表記はしない。

但し、次の語については初出時より略語表記でよい。BMI: body mass index，HbA1c: hemoglobin A1c，OGTT: oral glucose tolerance test，QOL: quality of life

⑷作成上の注意

本文は A4、横書き。Windows あるいは Macintosh の Microsoft Word で作成し、表紙（1 ページ）から最終ページまで通し番号と行番号を付記する。

図表は 1 図、1 表毎に挿入する箇所を本文に示す。

1）図の作成は PowerPoint、表は Microsoft Word を用いて白黒で作成とし、図上の文字は標準的なフォント（和文は MS 明朝、英文は Times New Roman など）、文字サイズは 12pt とする。写真は jpeg を推奨する。組織標本には染色法を記載し、必要に応じて scale bar をつける。

2）文献は 40 個以内とする。記載は本文中に肩付けの番号を付し、引用順に末尾に一括して記載する。尚、AI 支援ツールを用いて作成された情報を参考資料として文献欄に含めることを認めない。

3）記載例

①雑誌：著者名（3 名までは全員、4 名以上の場合は 3 名とほか（et al.）とする）：表題．雑誌名，巻：頁－頁，発行年（西暦）

Jovanovic L, Ilic S, Pettit D, et al.: The metabolic and immunologic effects of insulin Lispro in gestational diabetes. Diabetes Care, 22: 1455-1427, 1999

渡辺裕哉，清野弘明，熱海真希子：妊娠 27 週に糖尿病性ケトアシドーシスを発症し，正常分娩に至った糖尿病の 1 例．糖尿病，42: 1021-1026, 1999

②単行本：著者名（3 名までは全員、4 名以上の場合は 3 名とほか（et al.）とする）：表題．編者名，書名．発行所，発行所在地，頁－頁，発行年

Turchinskey D: The postpartum period. IN Turchinskey D, Ryan KJ (eds), Maternal-Fetal Endocrinology. W.B Saunders, Philadelphia, p144-166, 1980

大森安恵，佐中眞由実：ライフステージと糖尿病－妊婦の糖尿病．井村裕夫他編，最新内科学大系 7 糖尿病．診断と治療社，東京，p294-300，1995

⑸文字数

1）総説、原著、委員会報告：10,000 字以内（図表、文献も含める）

2）症例報告：6,000 字以内（図表、文献も含める）

3）レター、書評、その他：2,000 字以内（図表、文献も含める）

尚、図表は 1 点 400～600 字に換算する。

9. 再投稿時の規定

審査の結果、編集委員会より加筆・修正・削除・原稿の種別変更等の指示があった場合は、再投稿の際に編集委員長宛の手紙として、それぞれのコメントに対する修正箇所もしくは著者らの意見を、一覧に作成して添付し、電子投稿システムにアップロードする。

尚、論文中の加筆・修正箇所には、下線あるいは文字の色を変える等、変更内容を明記すること。また論文の再投稿受付期間は編集委員会からの通知日から 6 か月とし、それ以後に再投稿された論文は新規の投稿論文として扱う。

10. 校正、掲載料、別刷りなど

⑴著者校正は 1 回のみとする。

⑵掲載料は、掲載可となった時点で、下記郵便振替口座へ支払う。費用は 1 編 5 ページまでは 10,000 円とし追加 1 ページにつき 2,000 円を加算する。

振込先（郵便局）

口座番号：00140-7-137226

加入者名：日本糖尿病・妊娠学会

⑶別刷りを希望する場合は、出版社から著者校正の際に送付される申込書へ記入のうえ返送する。

11. 著作権について

⑴本学会誌に採録決定された論文等の著作権は、本学会に帰属する。

⑵論文等として採録された場合に当該原稿の著作権が本学会に帰属することを著者全員が同意しているものとみなす。

Presented by Medical*Online

12. 採録後の掲載論文等の二次利用について

著者自身による学術教育目的等での利用（著者自身による編集著作物への転載、掲載、WWW による公衆送信、複写して配布等を含む）を、学会は無条件で許諾する。ただし、出典（雑誌名、巻、号、ページ、出版年）を記載しなければならない。

13. 電子投稿についてのお問い合わせ先

レタープレス株式会社　内
日本糖尿病・妊娠学会誌「糖尿病と妊娠」
編集事務局担当
E-mail：jsdp@letterpress.co.jp

2005 年　5 月作成
2010 年 11 月改訂
2011 年　6 月改訂
2014 年 11 月改訂
2015 年 11 月改訂
2016 年 10 月改訂
2017 年　4 月改訂
2017 年 12 月改訂
2018 年　4 月改訂
2018 年　5 月改訂
2019 年　6 月改訂
2021 年　1 月改訂
2021 年 12 月改訂
2023 年 10 月改訂
2025 年　7 月改訂

Presented by Medical*Online

学会誌「糖尿病と妊娠」
年次学術集会学会記録（Proceedings）執筆要領

【論文原稿の送付について】

⑴論文の投稿は電子投稿システムで行う。

⑵日本糖尿病・妊娠学会のホームページに掲載されている『「糖尿病と妊娠」オンライン投稿査読システム』を確認のうえ、必要事項を入力し、表示される指示に従って投稿する。

⑶必ず投稿前にファイル内の文字化け、画像の鮮明度などを確認する。アップロードするファイルの容量は 20 MB までとする。

⑷全ての著者は「承諾確認書、COI 申告書」への署名を行い、開示すべき利益相反（COI）がある場合は、「自己申告による COI 申告書」に必要事項を記載し、全てを pdf の電子ファイルとしてアップロードする。

【執筆要領】

1. 3,000 字以内（タイトル、所属、著者名、本文、図表、文献などすべて含む）。図表は 1 点 300 字～400 字に換算する。本文は Microsoft Word、図の作成は PowerPoint、表は Microsoft Word を用いて白黒で作成とし、図上の文字は標準的なフォント（和文は MS 明朝、英文は Times New Roman など）、文字サイズは 12pt とする。

2. 記載要領

⑴「です・ます」調ではなく、「である」調で記載する。

⑵表紙に表題、著者名、所属、連絡先を和文および英文で記載する。また、ランニングタイトル（25 字以内）、キーワード（5 個以内）を和文で記載する。表紙から最終ページを通してページ番号と、行番号を付記する。

⑶要約は、300 字以内とする。

⑷本文の構成は、はじめに、目的、対象・方法、結果、考察、（結論あるいはまとめ）を原則とするが、講演内容に応じて、総説的に項目を挙げることを可とする。

⑸タイトルには略語を使用せず、正式表記とする。要約および本文中に略語を用いる場合は、初出時に正式の語を用い「英式用語（略）」を付記する（例：妊娠糖尿病（gestational diabetes mellitus: GDM），homeostasis model assessment: HOMA）。（以下、○○と略）のような表記はしない。
但し、次の語については初出時より略語表記でよい。BMI: body mass index，HbA1c: hemoglobin A1c，OGTT: oral glucose tolerance test，QOL: quality of life

⑹図・表は合わせて 3 点以内とし、白黒で作成し、必ず表題をつける（必要に応じて簡単な説明もつける）。また、組織標本には染色法を記載し、必要に応じて scale bar をつける。写真は白黒原寸大で印刷出来る大きさ、かつ鮮明なものする。

⑺文献は 5 個以内とする。
引用番号は本文の引用順とし、本文中の引用箇所には必ず肩番号を付記する。また、文献には学会抄録は含まず、下記のように記載する。
引用文献の著者名は、3 名以内の場合は全員を記載し、4 名以上の場合は 3 名連記の上、ほか、あるいは et al. とする。文献は本文、図表に使用したもののみを引用し、学会抄録や投稿中の論文などは引用しない。

①著者名：表題．雑誌名，巻：頁－頁，発行年（西暦）
Jovanovic L, Ilic S, Pettit D, et al.: The metabolic and immunologic effects of insulin Lispro ingestational diabetes. Diabetes Care, 22: 1455-1427, 1999
渡辺裕哉，清野弘明，熱海真希子：妊娠 27 週に糖尿病性ケトアシドーシスを発症し，正常分娩に至った糖尿病の 1 例．糖尿病，42: 1021-1026, 1999

②単行本：著者名：表題．編者名，書名．発行所，発行所在地，頁－頁，発行年
Turchinskey D: The postpartum period. IN Turchinskey D, Ryan KJ (eds), Maternal-Fetal Endocrinology. W.B Saunders, Philadelphia, p144-166, 1980
大森安恵，佐中眞由実：ライフステージと糖尿病－妊婦の糖尿病．井村裕夫ほか編，最新内科学大系 7 糖尿病．診断と治療社，東京，p294-300，1995

【注意】

⑴年次学術集会学会記録（Proceedings）は、本学会としては原著、症例報告として取り扱わない。したがって、二重投稿には相当しない。ただし、他誌に原著ないし症例報告として論文投稿をする際には、特に図表の体裁について各自十分に注意する。

⑵年次学術集会学会記録（Proceedings）は編集委員会で検討し、内容に問題点がある場合、原稿が上記規定に添わない場合などは、修正を求められることがある。掲載料は原則的に無料とするが、規定ページ数超過分については「糖尿病と妊娠」の投稿規定に従って実費を請求する。

【電子投稿についてのお問い合わせ先】

レタープレス株式会社　内
日本糖尿病・妊娠学会誌「糖尿病と妊娠」
編集事務局担当
E-mail：jsdp@letterpress.co.jp

2015 年 11 月作成
2016 年 10 月改訂
2017 年　1 月改訂
2017 年　4 月改訂
2018 年　5 月改訂
2019 年　6 月改訂
2021 年　1 月改訂
2021 年 12 月改訂

Presented by Medical*Online